情報セキュリティ基本方針

社会福祉法人^{恩賜}財団 済生会（以下、本会という。）は、本会の情報資産をあらゆる脅威から守り、保有または管理する情報資産の利用における責務を明らかにし、情報資産の安全かつ適正な利用を図るため、次のとおり情報セキュリティ基本方針を策定し順守します。

1. 適用範囲	基本方針の適用範囲は、本会の全施設とその業務に関わる情報資産及び情報資産を扱う者を対象とします。
2. 情報資産の管理	適切な人材・組織・技術的施策を講じて情報資産に対する不正アクセス、漏洩、改ざん、紛失、破壊等を防止し、安全かつ適正な管理を目指します。
3. 教育の実施	全ての情報資産利用者に対し、本方針に基づく教育及びこれらの周知徹底を定期的かつ効果的に実施します。
4. 事業継続性の確保	情報資産に対する偶発的に発生する災害・故障・過失及び意図的に発生する情報資産の悪用等による事業の中断を可能な限り抑え、事業の継続を確保します。
5. 法令順守	情報セキュリティ対策に関する法令及びその他本会が定める規程等を順守します。
6. 評価と見直し	情報セキュリティを取り巻く状況の変化に対応するため、基本方針並びに管理規程の見直しを適宜行います。

社会福祉法人^{恩賜}財団 済生会
理事長 炭 谷 茂